

教習資格認定申請書

銃砲刀剣類所持等取締法第9条の5第2項の規定による射撃教習を受ける資格の認定を次のとおり申請します。

令和 ○年 ○月 ○日

静岡県公安委員会殿

住民票のとおり正式な番地表記で記載する。
(例 ○：7番7号 ×：7-7)

申請人	本籍	静岡県静岡市葵区○○町1番地1		
	住所	静岡市葵区○○町7番7号		
	ふりがな	しずおか たろう		
	氏名	静岡 太郎		
	生年月日	昭和 ○年 ○月 ○日 (○○歳)		
	電話番号	○○○ - ○○○○ - ○○○○		
現に交付を受けている 猟銃・空気銃所持許可証	交付年月日	番号	交付者	
	既に所持許可を受けている場合は記載する。			
教習希望銃種	<input type="checkbox"/> ライフル銃 <input checked="" type="checkbox"/> ライフル銃以外の猟銃			
所持希望銃種・型式	散弾銃・上下二連元折式			
欠格事由	<input checked="" type="checkbox"/> 私は、法第5条第1項第2号から第18号までに規定するいずれにも該当しない者であることを誓約します。 <input checked="" type="checkbox"/> 私は、法第5条の2第2項第2号に該当しない者であることを誓約します。			

散弾銃はこちらに含まれる

申請者自身銃刀法の欠格事由について確認し、該当しない場合に□にレ点をつける。虚偽の記載をすると違反により検挙・取消になる場合がある。

- 備考
- 1 教習希望銃種欄には、該当する銃種を記載すること。
 - 2 所持希望銃種・型式欄には、ライフル銃及び散弾銃以外の猟銃の別及び散弾銃の別、上下二連元折式、水平二連元折式等の別を記載すること。
 - 3 欠格事由欄には、当該欠格事由に該当しない旨を誓約する場合は□内にレ印を記入すること。
 - 4 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。